

## せいよ地域おこし協力隊支援業務実施計画書

1. 団体名 横林自治振興協議会
2. 隊員希望人数 1名
3. 隊員の活動地域 愛媛県西予市野村町横林地域
4. 隊員の活動期間（予定） 委嘱の日から3年間
5. 居住地 西予市野村町横林地区内の民家  
（住所） 西予市野村町予子林地内 （家賃） 約 25,000 円
6. 活動車両の有無・借上料 活動車両 有 ・借上料 30,000 円程度
7. 隊員の活動概要
  - 『耕すシェフ』（※自ら地域で農業に従事し農産物を生産し、交流拠点施設「里山カフェ」で自ら調理し、地産地食を推進。）
  - ※露地野菜、お米、原木椎茸、果樹等々、農業指導あります！
  - 交流拠点施設を活用した、交流事業の企画・運営・コミュニティの活性化
  - 観光農園やキャンプ事業等地域の自然を活用した体験メニューの構築
  - 地域コミュニティ、地域づくりへの積極的な参画
8. 隊員の定住に向けての支援概要
  - 住宅の提供、里山カフェの利用、耕作用農地の提供
  - 希望に応じた農業活動への技術支援
  - メニュー開発等における研修・経費補助、集客イベントの共催、各種資格取得にかかる支援、地域コミュニティへの受入支援
  - 隊員サポートチームを組織するとともに、担当職員制度を活用した相談体制の構築、定着に向けた支援を実施。
  - 横林地域には、3人の地域おこし協力隊受入を通して、地域住民が協力隊を心から応援できる土壌があります！
9. 連携する団体・事業所等
  - ・横林自治振興協議会、横林地域づくり活動センター、横林農林業振興協議会、横林応援隊（※地域のボランティア組織）、横林活性化 PT チーム（デザイナー、映像作家、設計士、移住コーディネーター） 等

1 0．活動計画 別紙 1 のとおり

1 1．業務計画経費内訳 別紙 2 のとおり

1 2．特記事項

・『横林地域では、一緒に“横林を愛せる元気な方”を待望しています！』

1 3．その他（地域の写真・イメージ）

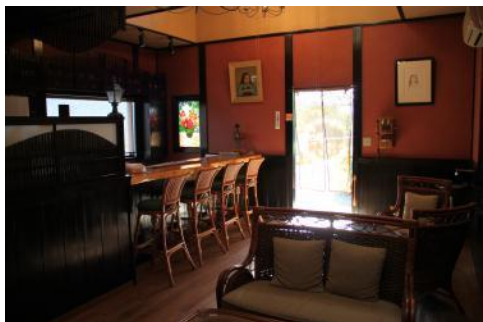
□交流拠点施設『里山カフェ』



『里山カフェ入口から』



『里山カフェからの展望』



『里山カフェ内』



『隣接されているホール』

□横林のにぎわい



『集落営農集団 野武士』



『横林活性化 PT のメンバー』

～横林の農業・自然～



「大クスノキ」



「雲海」



「原木椎茸」



「田植指導」



「里山カフェからの景観」



「ブランド椎茸～霧源（MUGEN）～」





「活動を応援してくれる仲間たち」



農業を生業とする  
匠たちのコトバ

生きることは  
食べること。  
食べることは  
育むこと。

農業を生業として生きてきた匠達が  
アナタのために手取り足取り、  
生きることの大切なことを教えてくれる  
農業体験です。ぜひ、野村町横林に  
体験を通じてお越しください。



農業体験  
問合せ先

横林自治振興協議会

☎ 0894-77-0111

✉ yokobayashi@gmail.com



地域における四季折々の自然や文化、  
人々の営みを映像でご紹介いたします。

YouTube

よこばやしのからし

みんなの大切なものが、この先もずっと。



地域における四季折々の自然や文化。  
人々の営みを映像でご紹介いたします。



よこばやしのからし



アカウント  
@yokobayashi84

地域における四季折々の自然  
や文化、人々の営みをインス  
タグラムでご紹介いたします。  
ぜひフォローしてね！



## 別紙 1

### 隊員年間活動計画

#### 1 活動内容

- 「耕すシェフ」として、農産物を生産し地産地食メニューを活用した調理の提供。
- 中山間地における農業の実践（※原木椎茸栽培等の循環型農業の実践）
- 里山カフェを交流拠点施設として、人と人、人とモノ、人と地域の出会いの場を創出
- 地域コミュニティ、地域づくりへの積極的な参画。
- 中山間地でのマルチワークの実践！（※楽しい・嬉しいを生業に！）

#### 2 活動計画スケジュール

（1年目）～ホップ↑「これからを見つめて」～

年 月	活動時間	内 容
4 月	約 150 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横林地域探訪。（※横林の魅力をお伝えします！）</li> <li>・横林地区内資源の調査・研究。（※担当職員が補助！）</li> <li>・地域住民との交流。（※地域内イベント、交流会）</li> <li>・田舎暮らしの“いろは”伝授</li> <li>・居住環境の整備。（※これからの田舎暮らし！）</li> </ul>
5 月	約 150 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横林地区内資源の調査・研究。（☆春の山菜摘み遠足）</li> <li>・田舎暮らしの“いろは”伝授</li> <li>・農業の実践に向けた農地の選定。</li> <li>・地域内農業体験（※田植、野菜づくり教室）</li> </ul>
6 月	約 150 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内農業研修（※露地野菜農家）</li> <li>・耕作農地候補地選定</li> <li>・横林で叶えたい夢「10」のこと選定</li> </ul>
7 月	約 150 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内農業研修（※露地野菜農家）</li> <li>・耕作農地準備</li> <li>・先輩移住者訪問・交流</li> <li>・地域づくり活動への参画</li> </ul>
8 月	約 150 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内農業研修（※露地野菜農家）</li> <li>・地域づくり活動</li> <li>・ピザ釜活用交流イベントの開催</li> </ul>
9 月	約 150 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で野菜を作ってみよう！（※農業の実践）</li> <li>・自分の畑を作ってみよう！耕作放棄地再生プロジェクト</li> <li>・四国内先進事例視察研修</li> </ul>
10 月	約 150 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で野菜を育ててみよう！（※農業の実践）</li> <li>・耕作放棄地再生プロジェクト</li> <li>・食料自給率 100%を目指した生き方研究教室</li> <li>・地域交流イベントの開催（※共同企画）</li> </ul>

11月	約150時間	・農業研修（※柚子農家）・原木椎茸栽培研修（※山の人の文化体感）・地産地食のメニュー開発
12月	約150時間	・農業研修（※原木椎茸栽培） ・A級グルメの町：島根県邑南町視察研修
1月	約150時間	・里山カフェ模擬シェア ・農業の実践（※原木椎茸） ・地産地食のメニュー開発 ・調理研修
2月	約150時間	・里山カフェ模擬シェア ・交流イベントの開催 ・地産地食のメニュー開発 ・田舎のお母さん料理教室
3月	約150時間	・耕すシェフ模擬運営 ・活動報告会開催
活動時間計	約1,800時間	※地域づくり組織の活動、地域コミュニティへの参画は通年

（2年目）～ステップ→「やりたい事に挑戦しよう！」～

年 月	活動時間	内 容
4月	約150時間	・地産地食メニューの開発 ・農業の実践 ・身体に優しい食巡り
5月	約150時間	・耕すシェフ試行 ・農業の実践 ・先進地視察研修（※九州方面）
6月	約150時間	・耕すシェフ試行 ・農業の実践
7月	約150時間	・耕すシェフ ・農業の実践
8月	約150時間	・耕すシェフ ・農業の実践 ・夏の夜のビアガーデン開催
9月	約150時間	・耕すシェフ ・農業の実践
10月	約150時間	・耕すシェフ ・マルシェ、イベント出店 ・農業の実践
11月	約150時間	・耕すシェフ ・農業の実践 ・先進地視察研修
12月	約150時間	・耕すシェフ ・農業の実践 ・横林ファンイベントの開催
1月	約150時間	・耕すシェフ ・先進地視察研修 ・3年目活動計画策定
2月	約150時間	・耕すシェフ ・地区内生産者交流会開催 ・3年目活動計画策定
3月	約150時間	・耕すシェフ ・活動報告会開催
活動時間計	約1,800時間	※地域づくり組織の活動、地域コミュニティへの参画は通年

(3年目) ～ジャンプ『定住に向けて↑↑』→～

年 月	活動時間	内 容
4 月	約 1 5 0 時間	・ 耕すシェフ ・ 農業の実践 ・ 里山カフェ・ファン・フェスタ開催
5 月	約 1 5 0 時間	・ 耕すシェフ ・ マルシェ出店・販売
6 月	約 1 5 0 時間	・ 耕すシェフ ・ 農業の実践 ・ マルシェ出店・販売
7 月	約 1 5 0 時間	・ 耕すシェフ ・ 農業の実践 ・ マルシェ出店
8 月	約 1 5 0 時間	・ 耕すシェフ ・ 農業の実践 ・ 地域野菜のピザ祭り開催
9 月	約 1 5 0 時間	・ 耕すシェフ ・ 農業の実践 ・ マルシェ出店
1 0 月	約 1 5 0 時間	・ 耕すシェフ ・ 農産物販路拡大 ・ 農業の実践 ・ 特選牛、“山の響き” B B Q開催
1 1 月	約 1 5 0 時間	・ 耕すシェフ ・ 農業の実践 ・ 定住計画策定
1 2 月	約 1 5 0 時間	・ 耕すシェフ ・ 農業の実践 ・ ファン感謝祭の開催
1 月	約 1 5 0 時間	・ 耕すシェフ ・ 農業の実践 ・ 協力隊応援イベント開催
2 月	約 1 5 0 時間	・ 耕すシェフ ・ 農業の実践 ・ 活動のまとめ期間
3 月	約 1 5 0 時間	・ 耕すシェフ ・ 農業の実践 ・ 卒業研修
活動時間計	約 1, 8 0 0 時間	※地域づくり組織の活動、地域コミュニティへの参画は通年

○上記はあくまでも計画です。協力隊の方、自らが考え、実践したいと思われる取り組みを地域で一丸となつて、協働の元、支援します♪

○自ら農産物を生産する！有機農業も慣行栽培も学べます！

『耕すシェフ』として、持続可能な将来を追求し、土とともに！

○『大切なもの』がきっとみつかります！

※Youtube、横林の普段の暮らしの様子も是非、ご覧下さい！



## 別紙 2

## 業務計画経費内訳書

(8年度)

収入 (単位：千円)

費 目	予算額
委託料	1,992
合 計	1,992

支出 (単位：千円)

経費の区分	金額	積算根拠	備考
①活動事務経費	50	通信費、消耗品 等	
②指導者謝金	50	講師謝金 等	
③研修費・研修謝金	150	研修参加費 等	
④移動旅費等	200	研修参加時旅費 等	
⑤活動用作業道具、消耗品等	400	活動備品:30 万 シェフ活動消耗品:10 万	
⑥住宅確保経費（家賃）	300	25,000 円×12 ヶ月	
⑦車借上料、燃料費	300	リース料:25,000 円×12	
	240	燃料費：20,000 円×12	
⑧農地借り上げ料	20	農地借り上げ料	
⑧傷害保険料	30	傷害保険料	
⑨定住に係る研修、資格取得費	100	免許・資格取得研修費	
	96	住宅美装・修繕料	
⑩定住に係る環境整備費			
⑪その他	56		
合 計	1,992		